

第1回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和5年3月8日（水曜日）

午前11時50分開会、午後0時33分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 審査内容
議案第32号 令和4年度土浦市一般会計補正予算（第15回）
議案第37号 令和4年度土浦市一般会計補正予算（第16回）
 - 4 閉 会
-

出席委員（21名）

委員長	島岡	宏明
副委員長	福田	一夫
委 員	久松	猛
委 員	内田	卓男
委 員	柏村	忠志
委 員	寺内	充
委 員	吉田	博史
委 員	柳澤	明
委 員	吉田	千鶴子
委 員	海老原	一郎
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	鈴木	一彦
委 員	平石	勝司
委 員	下村	壽郎
委 員	今野	貴子
委 員	塚原	圭二
委 員	勝田	達也
委 員	矢口	勝雄
委 員	目黒	英一
委 員	奥谷	崇

欠席委員（2名）

委員 矢口 清

委員 田子 優奈

説明のため出席した者（14名）

副市長 東郷 和男

副市長 片山 壮二

市長公室長 川村 正明

総務部長 羽生 元幸

市民生活部長 真家 達成

保健福祉部長 塚本 哲生

こども未来部長 加藤 史子

産業経済部長 佐藤 亨

都市政策部長 船沢 一郎

建設部長 渡辺 善弘

教育部長 望月 亮一

消防長 鈴木 和徳

議会事務局長 塚本 隆行

財政課長 山口 正通

事務局職員出席

次 長 天貝 健一

係 長 小野 聡

主 任 津久井 麻美子

主 任 松本 裕司

主 幹 鈴木 優大

傍聴者（0名）

○島岡委員長 ただ今から、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第32号令和4年度土浦市一般会計補正予算第15回及び議案第37号令和4年度土浦市一般会計補正予算第16回の内、歳入等についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入及び地方債補正についての質疑のみをお願いいたします。歳出については、分科会において審査をしていただきます。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしく願いいたします。早速ですが審査に入ります。サイドブックス、本会議、令和5年、第1回定例会、事前配付資料、議案第32号から37号を御準備願います。それではまず議案第32号令和4年度土浦市一般会計補正予算第15回第1表歳入歳出予算補正歳入全部、第4表地方債補正を議題といたします。執行部より説明願います。

○山口財政課長 私の方からは、今回の補正予算の歳入及び地方債補正について説明させていただきます。議案書の御用意はよろしいでしょうか。では、説明に入らせていただきます。議案書の3ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算につきましては、当初予算に見込めなかった事業費の財源や、例年、3月の定例会に計上させていただいております、決算見込み等に伴う増減額などを計上するもので、市税や地方交付税、国庫支出金、市債など合わせて、4ページの歳入合計欄でございますとおり、6億8,067万6,000円を増額し、総額を600億198万3,000円とするものです。内容につきましては、14ページをお願いいたします。1款市税につきましては、決算見込みに基づき計上するもので、市税全体では現予算と比べ、3,604万8,000円、0.2パーセントの増とするものです。このうち、1項市民税は、補正予算額の計の欄でございますように、3,350万5,000円、0.3パーセントの減となりました。1目個人市民税は、現年課税分、滞納繰越分合わせて1,276万7,000円、0.2パーセントの減、2目法人市民税は、2,073万8,000円、1.0パーセントの減となり、個人市民税、法人市民税とも新型コロナウイルス感染症の影響からの回復を見込んでおりましたが、当初の見込みを若干下回っております。2項固定資産税、1目固定資産税は、償却資産が見込みよりも少なかったことなどから、3,000万7,000円、0.3パーセントの減。3項軽自動車税は、登録台数の増加による種別割の増などにより933万9,000円、2.4パーセントの増となっております。1目環境性能割は、軽自動車の取得時に環境性能に応じて課税されるもので、実績見込みなどにより増。2目種別割は、従来の軽自動車税にあたるもので、登録台数の増加により増。3目軽自動車税は、種別割に名称変更される以前の軽自動車税の滞納分であり、実績見込みにより、減となっております。4項たばこ税は、令和3年10月の税率改正の影響が時間差で現れたことなどにより、8,800万6,000円、7.7パーセントの増。15ページをお願いいたします。5項都市計画税は、221万5,000円、0.1パーセントの増となっております。3款の利子割交付金から、次のページの12款地方交付税までは、決算額や県からの決算見込み額の通知などにより、増減をするものです。6款法人事業税交付金は、7,029万2,

000円、17.1パーセントの増。7款地方消費税交付金は、一般財源分と社会保障財源分、合わせて1億3,410万7,000円、3.9パーセントの増。16ページをお願いいたします。11款地方特例交付金、1項地方特例交付金は、住宅取得控除にかかる減収分に対するものであり、100万9,000円、0.7パーセントの増。2項新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも中小事業者等が行う生産性の向上に資する新規の設備投資に対し、固定資産税を3年間ゼロとする特例措置に係る減収分に対するものであり、54万6,000円、25.7パーセントの減、12款地方交付税、1項地方交付税は、10億1,562万3,000円、25.3パーセントと大幅に増しております。要因といたしましては、令和3年度国税決算、令和4年度国税収入の補正により、交付税の原資となる国税の法定率分が増額となったことに伴い、交付税総額が増額され、再算定のうえ追加交付が行われたことなどにより、大幅に増となったものです。続きまして、14款分担金及び負担金、1項負担金につきましては、17ページの補正予算額の計の欄にございますように、425万7,000円を増額計上するものです。16ページにお戻りいただいて、1目民生費負担金の1節つくしの家負担金は、新型コロナウイルス感染症の影響による、通所の自粛や臨時の休所などに伴う、減額計上。2節障害児給付費負担金は、つくし学園の利用者の増に伴う、増額計上。4節児童福祉費負担金は、市外の保育所への通園者が見込より増していることから、保育費用保護者負担金を増額計上するものです。3目土木費負担金は、田村沖宿線延伸道路整備事業の事業費確定に伴う、かすみがうら市からの負担金の減額計上です。17ページをお願いいたします。15款使用料及び手数料、1項使用料、2目民生使用料につきましては、つくしの家の利用者の減により、自己負担分となる給食費が見込みより減少することに伴い、26万7,000円を減額計上するものです。続きまして、16款国庫支出金は、事業費の決算見込みに基づき、全体では、2億7,498万2,000円の増となっております。このうち、1項国庫負担金につきましては、3,066万9,000円を減額計上するものです。1目民生費国庫負担金、1節国民健康保険事業費負担金、保険基盤安定負担金は、国保の安定を図るための、保険料軽減者数に応じた国からの負担金の減額計上。未就学児均等割軽減分は、未就学児に係る均等割保険税の軽減分に対する国からの負担金の増額計上。5節児童扶養手当負担金、6節児童手当負担金は、対象者の減に伴う減額計上。7節生活保護費負担金は、主に医療扶助費の増に伴う増額計上です。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、18ページの補正予算額の計の欄にございますように、721万9,000円を減額計上するものです。17ページにお戻りいただいて、2目民生費国庫補助金、2節生活困窮者就労準備支援事業費等補助金は、生活保護に係るレセプト点検など、生活保護の適正化などに対する補助金で、決算見込みによる増額計上。生活保護適正化等事業費補助金は貧困の連鎖、学習機会喪失の防止を目的として行っている学習支援事業や、レセプト点検をする非常勤職員報酬、面接相談員報酬などに対する補助金です。18ページをお願いいたします。4節母子家庭等対策総合支援事業費補助金は、ひとり親で技能を身に付け、自立を目指す方への資格取得に向けた修学援助に

対する補助金で、支給対象者の増による増額計上。5目土木費国庫補助金、1節道路橋梁費補助金は、橋梁定期点検事業の事業費確定に伴う減額計上。2節都市計画費補助金の1項目めは、荒川沖木田余線Ⅱ期整備事業の事業費確定に伴う増額計上。2項目めは、まちなか定住促進支援事業の中心市街地エリア内の空きビル等を住宅へ転用する方に対する補助金分の減見込に伴う減額計上、6目消防費国庫補助金は、緊急消防援助隊登録車両となる消防ポンプ車や救助資器材の購入費用の確定に伴う減額計上。7目教育費国庫補助金、1節事務局費補助金は、電子黒板の不具合や操作に関するヘルプデスクに係る費用について、国の2次補正により国庫補助に該当することになったことに伴う増額補正。2節小学校費補助金は、スクールバス運行事業において、対象児童数の増に伴い増額計上するものです。16款国庫支出金、4項国庫交付金につきましては、19ページの補正予算額の計の欄にございますように、3億1,287万円を増額計上するものです。18ページにお戻りいただいて、1目総務費国庫交付金は、水郷筑波サイクリング環境整備事業に係る地方創生推進交付金のうち、自転車の乗り方教室分が所管することも政策課の民生費国庫交付金に移行したことに伴う減額計上。2目民生費国庫交付金、2節児童福祉費交付金の1項目めは、令和4年10月以降分の放課後児童クラブ職員の処遇改善に係る費用を増額計上しており、その財源として、子ども子育て支援交付金を増額計上するものです。2項目めは、市外の公立・民間保育所等を利用する児童数の増に伴う増額計上。3項目めは、認定こども園土浦幼稚園整備に係る補助対象基礎額の増に伴う、増額計上。4項目めは、自転車の乗り方教室の所管替えに伴う、地方創生推進交付金の総務費交付金からの付け替え、5項目めは、令和4年12月に補正いたしました、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援及び妊娠届、出生届のタイミングで、それぞれ5万円を支給する経済的支援を一体的に実施する、出産・子育て応援事業の財源の交付方法が、国から県を通した間接補助から国からの直接補助に切り替わったことによる、国庫交付金の増額計上です。なお、補正予算計上時、10分の10の補助を見込んでおりましたが、一部経費が6分の5とされたことから、21ページの17款県支出金、4項県交付金、2目民生費県交付金の出産・子育て応援交付金の減額金額と差額が生じております。3目衛生費国庫交付金、2節環境衛生費交付金は、合併処理浄化槽の設置、単独浄化槽の撤去費用に対する交付金で、事業費の確定に伴う減額計上。3節環境保全対策費交付金は、国が実施する、飲食店等の業務用施設に対して、高機能換気設備等の導入を支援する事業への本市独自の上乘せ分に対する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で、実績見込みに伴い減額計上するものです。なお、臨時交付金の減額分は、他の事業に振替をしております。4目農林水産業費国庫交付金1節農林水産業費交付金は、2事業分でございまして、農業センターにおける感染症対策物品の購入費用及び農業生産経費の高騰の影響を受けている認定農業者や、認定新規就農者への補助金に対する臨時交付金で、いずれも事業費の確定に伴う減額計上。19ページをお願いいたします。同じく、農林水産業費国庫交付金は、経費の高騰及び価格低迷の影響を受けている主食用米生産農家への補助金に対する臨時交付金で、こちらも事業費の確定に伴う減額計上。5目商工費国庫交付

金、1節商工費交付金の1項目めは、2事業分でございます。一つ目は、エネルギー価格の高騰の影響を受けている市内の貨物自動車運送事業者への補助金に対する臨時交付金で、事業費の確定に伴い減。二つ目は、緊急事態宣言等の影響を受け、売上の急減に直面する事業者への一時支援金に対する臨時交付金で、こちらは事業費の確定に伴い増するもので、2事業分を合わせますと、増額計上となるものです。2項目めは、観光施設への感染症対策物品の購入費用に対する臨時交付金で、事業費確定に伴う減額計上。6目土木費国庫交付金、1節道路橋梁費交付金の狭あい道路整備事業費、道路維持補修事業費の社会資本整備総合交付金は、補助額確定に伴う増減額の計上。3節都市計画費交付金は、いずれも社会資本整備総合交付金で、1項目めは、既存建築物耐震改修費補助金及びブロック塀等安全対策費補助金。2項目め、3項目めは、各街路事業、4項目めは、大地震時等の大規模盛度造成地の活動崩落等の被害の軽減を目的とする簡易地盤調査。これらの事業に対する交付金で、いずれも事業費の確定等に伴う減額計上。7目教育費国庫交付金、1節小学校費交付金の説明欄、1項目めは、GIGAスクール構想における、1.2年生用の端末の購入費用に対する臨時交付金で、事業費確定に伴い減額計上するものです。これ以降は、事業の前倒し分となります。2項目めは、小学校及び義務教育学校のトイレの改修工事。3項目めは、東小学校の屋内運動場、都和南小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改良工事。3節中学校費交付金は、中学校、義務教育学校のトイレの改修工事及び第4中学校校舎の長寿命化工事。6節保健体育費交付金は、武道館の空調設備改修工事。これらの事業を、国の補正予算に伴い、前倒しで今回の補正予算に計上しており、その財源として、国庫交付金を計上するものです。小中学校の大規模改造、長寿命化は補助の配分基礎額に特別加算があることから、補助額が増加し、また充当率、交付税算定率の高い補正予算債も該当となることから、財源が有利となる。20ページをお願いいたします。続きまして、17款県支出金につきましては、全体では、3億2,857万円の減となっております。国庫支出金と同様の内容のものなどについては割愛し、主なものについて説明いたします。1項県負担金につきましては、補正予算額の計の欄でございますように、1億6,582万5,000円を減額計上するものです。1目民生費県負担金、5節国民健康保険事業費負担金の説明欄、1項目めの保険基盤安定負担金は、低所得の被保険者の保険料軽減分に対する県からの交付金。6節後期高齢者医療事業費負担金の保険基盤安定負担金は、国保と同じく保険料軽減分に対する県の負担金。被用者保険被扶養者の保険料軽減分は、被用者保険の被扶養者が後期高齢者医療制度に加入した場合の保険料の軽減分に対する県の交付金で、決算見込みに合わせて増減額を計上するものです。続きまして、3目土木費県負担金につきましては、右叵地区の地籍調査に対する負担金で、補助額の確定に伴い、減額計上するものです。このほかは、国庫支出金と同様の内容による、決算見込みに合わせた増減額の計上です。17款県支出金、2項県補助金につきましては、21ページの補正予算額の計の欄でございますように、2,581万5,000円を減額計上するものです。20ページにお戻りいただいて、3目衛生費県補助金、4節合併処理浄化槽設置事業費補助金は、通常分と県の上乗せ分である森林湖沼環境税分。5節単独処理浄化槽等撤去事

業費補助金は、森林湖沼環境税分で、いずれも実績に応じて減額計上するものです。9 節食育推進活動支援事業費補助金につきましては、従前から実施している、栄養改善事業検討会議や、親子の食育教室などの食育推進に係る事業が、令和4年度から県の補助対象となったことから計上するものです。4 目農林水産業費県補助金、1 節農業費補助金の説明欄、経営所得安定対策等推進事業費補助金は、経営所得安定対策制度の普及促進活動や制度加入手続きの事務局となる農業再生協議会に対する県の補助金。また農業人材力強化総合支援事業費補助金は、新規就農者への就農準備や経営開始時の早期の経営確立を支援するための補助金。県単土地改良事業補助金は、木田余地区の農道整備。団体営ため池等整備事業費補助金は、上坂田地区の桜川樋門の撤去工事。新規就農者育成総合対策補助金は、次代を担う農業者に対する就農前の研修費用、機械や施設等の導入費用、経営開始資金などの補助金。これらの事業に対する、県からの補助金であり、いずれも補助額の確定に伴い減額計上するものです。21 ページをお願いいたします。続きまして、7 目教育費県補助金は、令和4年度に県のモデル事業として、都和小学校の4年生がフッ化物洗口を実施することになったことに伴い、県補助金を計上するものです。17 款県支出金、3 項県委託金、1 目総務費県委託金につきましては、参議院議員選挙、県議会議員選挙に係る委託金で、事業費の確定に伴い3,492万3,000円を減額計上するものです。17 款県支出金、4 項県交付金につきましては、1億200万7,000円を減額計上するものです。2 目民生費県交付金は、国庫交付金と同様の内容です。4 目農林水産業費県交付金、1 節農業費交付金の説明欄、家畜防疫事業費交付金は、豚熱ワクチンの接種事務など。機構集積協力金は、中間管理機構へまとまった農地を貸し付けた地域や農業者への協力金。多面的機能支払交付金は、農地に係る水路や道路などの保全管理、農業水利施設の維持管理など、農村環境向上活動を行う組織に対する交付金。農地利用最適化交付金は、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動実績に対する交付金農地利用の最適化に係る活動及び実績に応じて支払われるリーディングプレイヤー事業農地貸付協力金は、大規模農家への農地集積に積極的な重点支援地域において、農地を貸し付けた地権者に対する協力金。これらの事業に対する県からの交付金であり、交付額の確定に伴い、増減額を計上するものです。22 ページをお願いいたします。18 款財産収入、1 項財産運用収入、2 目利子及び配当金につきましては、説明欄記載の今年度の各基金の利子、193万3,000円を増額計上するものです。19 款寄付金、1 項寄付金、1 目ふるさと土浦応援寄付金は、企業版ふるさと納税として2件分、2 目民生費寄付金は、福祉目的として、個人と団体からの寄付4件分。5 目教育費寄付金は、教育目的として、団体からの寄付1件分。合わせて600万円を計上するものです。20 款繰入金、2 項基金繰入金につきましては、1億7,075万4,000円を減額計上するものです。1 目財政調整基金繰入金は、市税や地方消費税交付金、地方交付税の増などにより、今回の補正では、歳入が歳出を上回っていることから、財源不足を補うための財政調整基金からの繰入金を減額計上するものです。4 目協働のまちづくり基金繰入金は、市民提案型のハード事業、歴史的建造物等の保存・修景事業の実績に応じて、基金からの繰入金を減額計上するものです。23 ページをお願い

いたします。22款諸収入は、全体で、2,814万9,000円の増となっております。3項貸付金元利収入、1目貸付金元利収入につきましては、優良種苗導入資金の元利収入で、融資の申し込みがなかったことに伴い、市からの歳出である貸付金を減額し、合わせて元利収入も同額1,467万6,000円を減額計上するものです。22款諸収入、5項雑入につきましては4,282万5,000円を増額計上するものです。1目雑入、4節高速自動車国道救急業務支弁金は、常磐道における救急・消防業務を行う経費に対する東日本高速道路(株)からの支弁金で、支弁率の減に伴う減額計上。5節指定管理者納付金は、自転車駐車場の指定管理者であるシルバー人材センターからの、協定に基づく納付金で、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、使用者が減したことなどに伴う減額計上。7節雑入の1項目めは、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合の令和3年度事業の清算に伴う、負担金剰余金の計上。2項目めは、多面的支払機能支払い交付金の返還金が生じなかったことに伴う減額計上。3項目めは、ハロウィンジャンボ宝くじの収益が配分される、宝くじ交付金の計上。4項目めは、農業後継者への経営継承・発展等支援事業補助金の確定に伴う減額計上。5項目めは、令和3年度の後期高齢者医療療養給付費負担金の額の確定に伴う、清算金の計上でございます。23款市債、1項市債につきましては、24ページの補正予算額の計の欄にございますように、3億7,880万円を減額計上するものです。23ページにお戻りいただいて、説明欄記載事業の事業費の確定などに伴う減額計上が多数を占めておりますが、この他では、5目土木費債、1節道路橋梁費債は、東真鍋地区の急傾斜地崩壊対策事業の一部が令和4年度に前倒しされたことに伴う増額計上。24ページをお願いいたします。5節過年度借換条件付発行債借換債は、令和3年度末に繰上償還を実施したことに伴う減額計上。7目教育費債、1節学校施設整備費債の説明欄、各学校施設整備事業費債は、小中学校のトイレの改修に係る大規模改造事業及び長寿命化改良事業が令和4年度に前倒しされたことに伴う増額計上。4節体育施設整備費債は、武道館の空調設備改修の前倒しに伴う増額計上。8目臨時財政対策債は、一般財源不足に対処するため発行が認められている地方債で、今年度の借入額は5億円となりました。歳入は、以上でございます。続きまして、10ページにお戻りください。第4表地方債補正です。先ほど、地方債の補正予算について説明させていただきましたが、追加分といたしまして、各学校施設整備事業に充当するための地方債を4億6060万円追加し、11ページをお願いいたします。変更分といたしまして、起債の目的欄に記載された各事業に充当する地方債を、補正後の限度額の合計欄にございますように、11億3,966万円に変更し、その下の予算額計の欄にございますように、発行限度額を26億2,816万円とするものです。議案第32号土浦市一般会計補正予算15回の歳入予算補正、地方債補正の説明につきましては、以上でございます。

○島岡委員長 それでは、御質問ございますか。

○吉田(博)委員 毎年第1回定例会で最後の補正を出す。補正はいわゆる事業確定の見込みが付いたので出すということなんだけども、歳入が歳出を上回ったというのは久しぶりというかあんまり記憶にないんだけど。それには事業費が減がほとんどなん

だよな。県の支出金を見ても県支出金が3億減っているのは、いわゆる県の支出金は代替紐付きで事業に対する県の負担金という解釈なんだけども、それを3億返すということは、やはりコロナ禍において事業が100パーセント遂行できなかったというような解釈をしても良いのかな。

○山口財政課長 吉田委員のおっしゃるとおりだと思いますが、コロナの影響で事業が遂行できなかったというのではないかと思います、こちら入札の差金ですとか、事業が確定しますと事業費が減額になることがほとんどでございますので、そういった側面もあるかと思えます。歳入が歳出を上回った大きな要因と致しまして、先ほども説明させていただきましたが、地方交付税の方で10億円ほど当初予算から増しておりますので、そういった複合的要因で最終的に歳入の方が上回ったというところでございます。

○吉田(博)委員 今課長のいうとおりで、地方交付税が当初40億なんだけれども、今回最終的に10億の計上があったと。25パーセント地方交付税が増えたというのは、これが大きな要因なんだよね。プラスになったのはね。あと地方消費税交付金が1億3,000万あるけど、それ以外はみんな減だから、トータルしても10億以上歳入が増えて、トータルで今回の補正は6億8,000万と。この地方交付税が25パーセント増えたというのはもうちょっと細かく説明してもらおうと。どういう要因があるこれ。

○山口財政課長 地方交付税について御質問をいただきましたので詳しく御説明させていただきます。先ほど令和3年の国税決算、令和4年の国税収入の補正がありまして、再算定の上増加したと説明をさせていただきました。こちら地方交付税の原資というのは、国税4税から成り立っております、所得税であるとか法人税の33パーセント、酒税の50パーセント、消費税の19.5パーセント、地方税の地方法人税の100パーセントというのが原資となっているものでございます。国税収入は令和3年度と令和4年度で過去最高を記録してございます。コロナ禍ではあったんですけども、2極化しているということもいえるかと思えます。税収入が落ち込んだところもありますし、売り上げが伸びたところもあります。2か年度で過去最高を記録したことから交付税の原資が増えたということで、通常はあまり変わりはないということで、後年度で精算が行われるんですけど、令和3年度と4年度は振れ幅が大きかったということで、総額が増額されて、再算定のうえ交付されたというものでございます。

○吉田(博)委員 そうすると今後の見通しというのは財政の方ではどういうふうに見てる。

○山口財政課長 例年12月に地方財政対策というものが出されます。こちらの方は地方自治体全体の歳入と歳出を見積もったものでございます。この中で歳入の部分で地方交付税の総額が示されておりまして、令和5年度も税収入、国税、地方税とも過去最高水準になるのではないかと想定されておりまして、令和5年度の予算は明日説明させていただきますが、交付税は増するのではないかと見込んでおります。

○福田副委員長 吉田委員の関連なんですけど、交付税に関しまして財政担当者として思いつけない10億円の贈り物という実感であったのでしょうか。

○山口財政課長 副委員長のおっしゃっているとおりでございます、当初予算ではそ

れほどの伸びというのは、増すとは見込んでおりましたがそれほど増すとは見込んでおりませんでしたので、10億円増すということは財源としては大きいと思っております。

○島岡委員長 その他ございますか。

(「なし」という声あり。)

○島岡委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

(賛成21名)

○島岡委員長 議案第32号の歳入については反対する委員はおりませんでした。それでは、3月17日金曜日の予算決算委員会全体会までに議案第32号の報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等はございますか。

(「なし」の声あり)

○島岡委員長 では続いて、議案第37号令和4年度土浦市一般会計補正予算第16回第1表歳入歳出予算補正歳入全部を議題といたします。執行部より説明願います。

○山口財政課長 続きまして、議案書の79ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算では、当初予算に見込めなかった事業費の財源として、繰入金629万7,000円を増額計上し、総額を600億828万円とするものです。内容につきましては、33ページをお願いいたします。20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、土浦市産業文化事業団において、自己都合による退職者が出ることになったことから、退職手当を支給するため、産業文化事業団本部運営補助金を増額計上しており、その財源として財政調整基金繰入金629万7,000円を増額計上するものです。今回の、第16回の歳入補正予算の説明につきましては以上でございます。

○島岡委員長 それでは、御質問ございますか。

(「なし」という声あり。)

○島岡委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

(賛成21名)

○島岡委員長 議案第37号の歳入については反対する委員はおりませんでした。それでは、3月17日金曜日の予算決算委員会全体会までに議案第37号の報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等はございますか。

(「なし」の声あり)

○島岡委員長 御意見もないようですので、最後に、今後の予定を申し上げます。次回の予算決算委員会全体会は、明日3月9日木曜日、午前10時から令和5年度予算の審査を第1委員会室にて行います。本日は慎重な審査をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。